



# 一般質問

3月定例会の一般質問は3月17日に行われ、4人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

質問項目は下記のとおりとなります。項目別の内容につきましては村ホームページの一般質問通告事項一覧をご覧ください。次ページより、やり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。



まつむら ひろし  
**松村 広志 議員**

所属委員会：厚生文教委員会

- 「断らない相談窓口」について
- SDGsの取り組みについて

はなし こういち  
**葉梨 公一 議員**

所属委員会：厚生文教委員会

- 布佐・上宿線の国道125号バイパスへの接続見通しは
- 上新田・木原線の未整備区間の整備計画は
- 上宿・大須賀津線の新規計画の考えは

いいた ようじ  
**飯田 洋司 議員**

所属委員会：厚生文教委員会

- マイナンバーカードについて
- 各課所管団体の会議について

はやし しょうこ  
**林 昌子 議員**

所属委員会：厚生文教委員会

- おもいやりのまち宣言について
- 複合災害対策について
- 地域おこし協力隊について



一 般 質 問

「断らない相談窓口」について



まつむら ひろし  
松村 広志  
議員

**質問** 介護や生活困窮など複合的な問題を抱える住民に対し、一元的に窓口対応する「断らない相談窓口」の推進が本格化する。これは、国が今年4月に「地域共生関連法」を施行することに伴う。「8050問題」「ダブルケア」「ひきこもり」など、複合的問題を抱える住民へのきめ細かな体制作りは本村でも必要ではないか。

**答弁** (保健福祉部長) これまでも複合的な問題に対しては、課を跨いで担当者が同席するなど細やかな対応を行ってきた。今後、より複雑化した課題にも迅速な対応と支援

を行うため、庁内での連携強化を図って参りたい。



**質問** 「誰も置き



去りにしない」SDGsの理念が新たな総合計画に導入され一年を迎える。目標に向けて誰もが「私ごと」として取り組めるよう次の実施を提案したい。  
①職員・小中学生向けSDGs啓発ゲーム  
②意識調査アンケート  
③「私ごと」アイデアコンテスト

**答弁** (総務部長)

①時期をみて、一般職向けの研修を行いたい。  
②民間による意識調査を参考にしたい。  
③村としての実施は考えていない。

マイナンバーカードについて



い いだ ようし  
飯田 洋司  
議員

**質問** マイナンバーカードの健康保険証としての利用について、本村における準備状況と利用可能時期は。

**答弁** (保健福祉部長) 「マイナンバーカードの健康保険証としての利用」については、村ホームページでも案内しているが、厚生労働省の調査では、カード交付者のうち、健康保険証の利用申込みを行っているのは約7・8%となっている。

また、厚生労働省では、3月末に医療機関等の約6割にシステムを導入する目標を立てていたが、実際に導入したのは28・5%と、目標達成は

厳しい状況となっている。

村内の全医療機関においても、現状ではシステム未導入で、システム導入を計画している最も早い医療機関でも、本年7月頃の運用開始を予定している。

**質問** マイナンバーカードをお持ちの方に対し、特典付与の考えはあるか。

**答弁** (総務部長) 現時点で特典付与の考えはないが、住民の利便性の向上に関するものについては、研究していきたい。

**質問** 今後、銀行口座との紐付けが可能になるが、本村独自の企画案はあるか。

**答弁** (総務部長) 村独自の新たな企画はないが、マイナンバーカードの普及率や利便性を考慮しながら事業を検討していきたい。

布佐・上宿線の国道125号  
 バイパスへの接続見通しは



はなし こういち  
 葉梨 公一  
 議員

**質問** 都市計画道路布佐・上宿線の国道125号バイパスへの接続の今後の見通しは。

**答弁** (経済建設部長) 本村の財政事情が危機的な局面であり、本路線の着手については、しばらく時間をいただきたい。

**答弁** (村長) 将来に向けて接続が可能になることを目指して、調整ができれば、その方向で検討していく。

上新田・木原線の未整備  
 備区間の整備計画は

**質問** 県道上新田・木原線の大山地区の東京医科歯科大学病院跡地までの未整備区間の

整備計画は。

**答弁** (経済建設部長) 都市計画道路上宿・大須賀津線の整備完了後に早期に着手してもらえるよう竜ヶ崎工事事務所に要望していく。

**答弁** (村長) 上新田・木原線は村にとつて産業経済の発展につながるので、県へ要望していく。

上宿・大須賀津線の  
 新規計画の考えは

**質問** 都市計画道路上宿・大須賀津線の上宿地先から阿見町島津地先までの新規計画の考えは。

**答弁** (経済建設部長) 新規計画は無いが、霞ヶ浦二橋計画の実現性が見えてきたところで、村道の県道への格上げ、延伸・延長を竜ヶ崎工事事務所へ要望していく。

おもいやりのまち宣言について



はやし しょうこ  
 林 昌子  
 議員

**質問** 住民と一体となつて、このコロナ禍を乗り越えるため、「おもいやりのあるまち宣言」をしたらと考えるが、村長の意向を問う。

**答弁** (村長) 宣言よりも、職員が住民に対し、思いやりを持つて行動し、村民も理解した上で、お互いが同じ気持ちに立つて進めることがいいと思う。まずは、そういう感謝の言葉を常に発信できるような風土をつくっていかれると思う。

複合災害対策について

**質問** 新型コロナウイルスと自然災害の複合災害に備える

対策を問う。

**答弁** (総務部長) 新たに導入した防災用具を使用した避難所運営訓練を、感染症等の状況を見て実施する。

また、いなほ消防署からの人事交流職員が4月から防災業務に関わり、自主防災組織の充実を図る。

地域おこし協力隊について

**質問** 来年度より実施する、地域おこし協力隊の具体的活動を問う。

**答弁** (総務部長) 国の特別交付税措置を活用し、令和3年度には、ホームページやSNSを活用した情報発信ができることなどを条件に、2名を募集する。熱意を持った方を選び、美浦村の地域課題解決につなげていければと考えている。